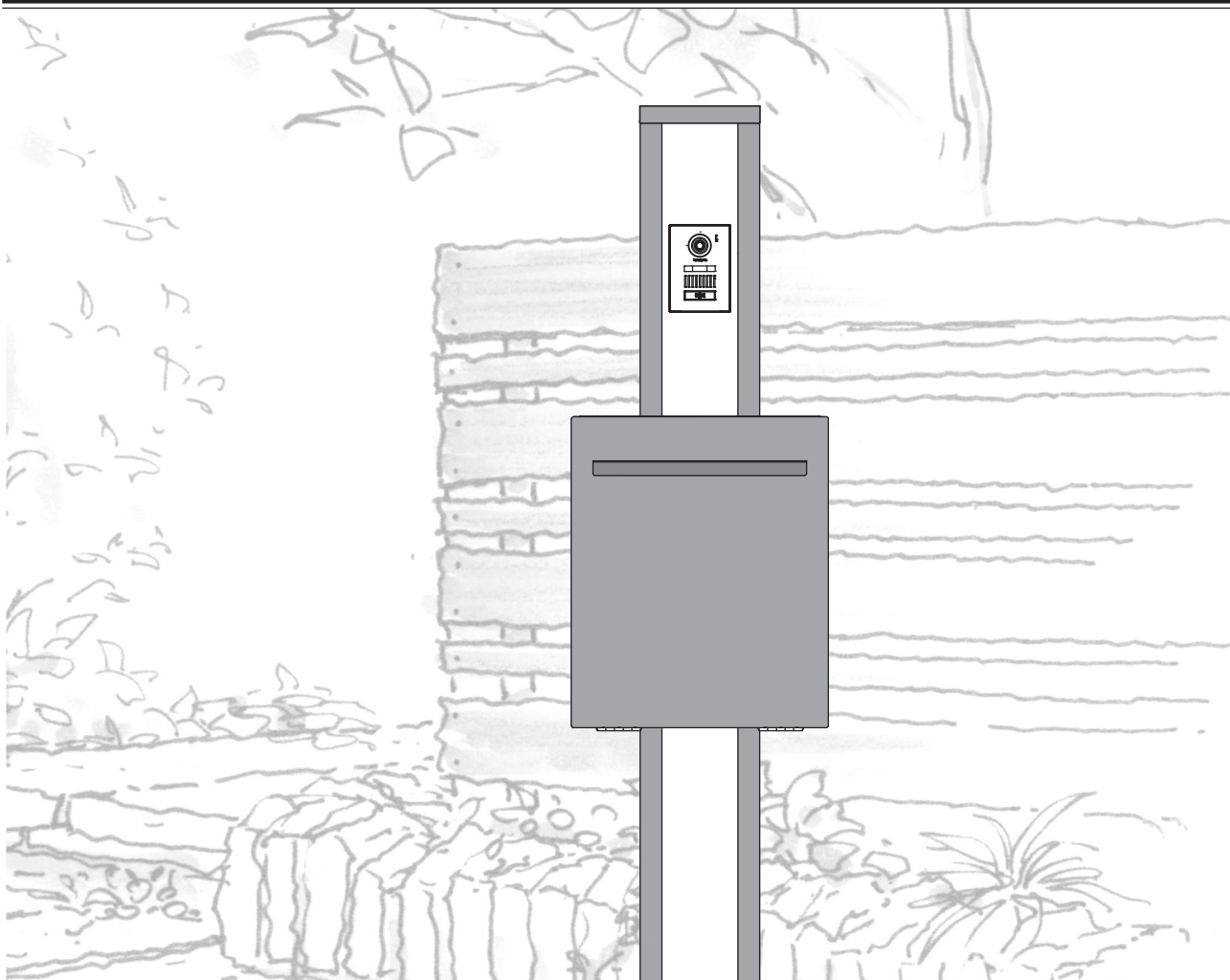




取扱説明書

お客様用保存版

レリーフポールII



この取扱説明書の内容は、製品を安全に正しくお使いいただき、お客様の危害や損害を未然に防止するためのものです。表示記号の内容を良く理解したうえで、本書の内容(指示)にしたがって下さい。



メンテナンス

■ 長くお使いいただくために
定期的に水で薄めた中性洗剤で軽く吹いてください。
シンナーや研磨剤入り洗剤などは、使用しないでください。



ご 注 意

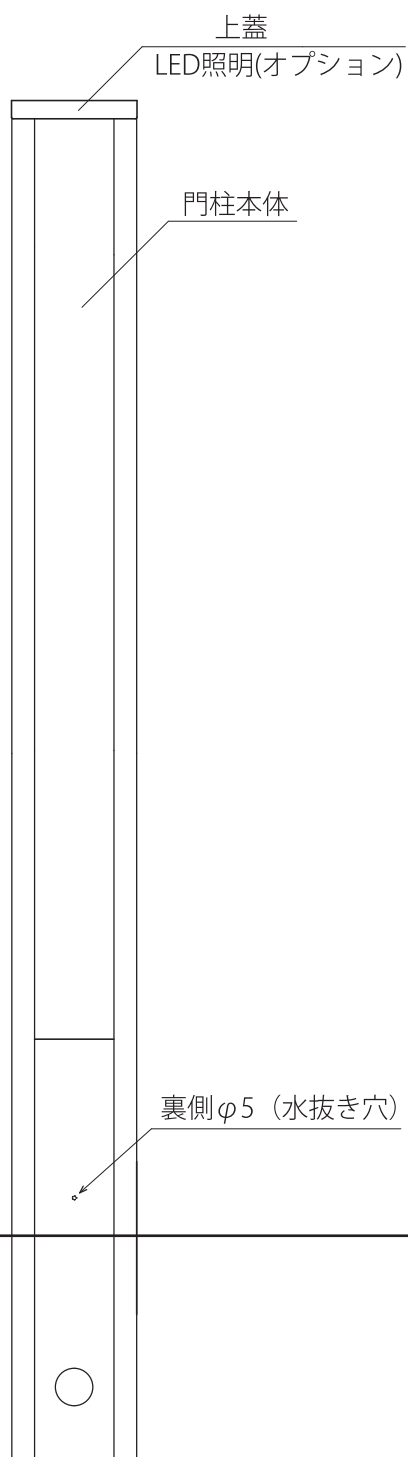
- ポストの用途以外で使用しないでください。
- ポストの上に乗ったり、腰かけたりしないでください。
- 本製品は、切断面など十分に安全な処理をしておりますが、開け閉めの時などケガをしないように十分にお気を付けてください。
- 本製品は、防雨型となっておりますが、完全防水ではありません。激しい雨の場合、早めに荷物をとりだしてください。
- 防犯上、施錠は必ず行ってください。

保証書付き

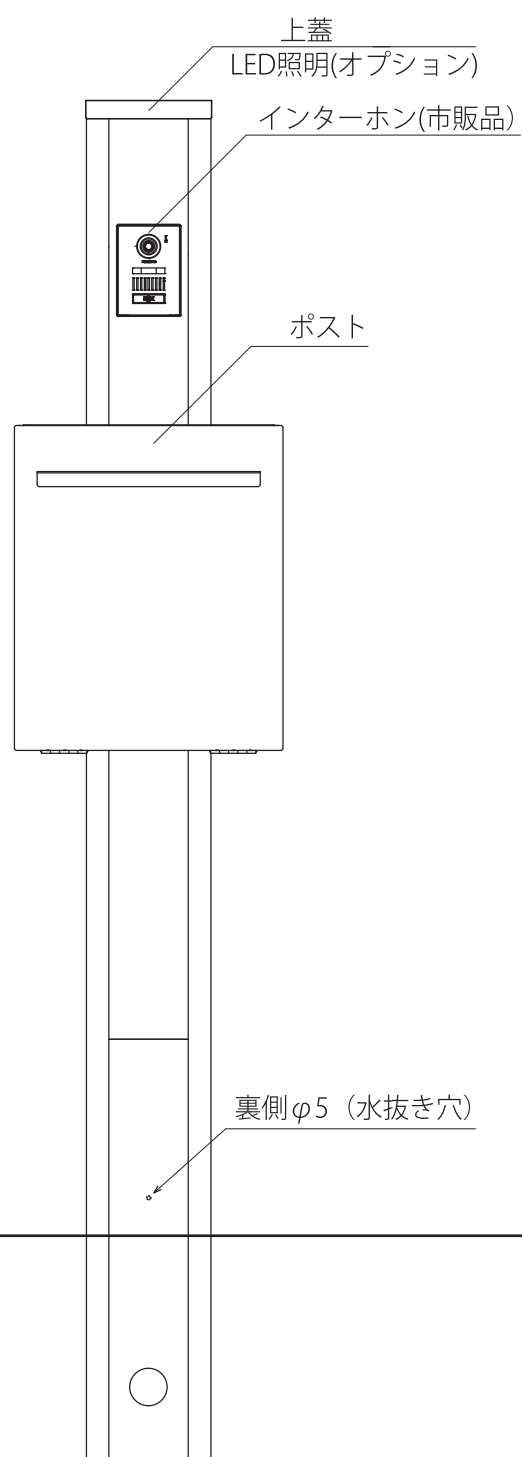
製品を安全に正しくお使いいただくために、ご使用になる前にこの取扱説明書を最後までお読み下さい。
お読みになったあとは、大切に保存して下さい。保証書は「お引き渡し日、販売店名」などの記入を必ず確かめて下さい。

各 部 名 称

レリーフポールⅡ 本体のみ



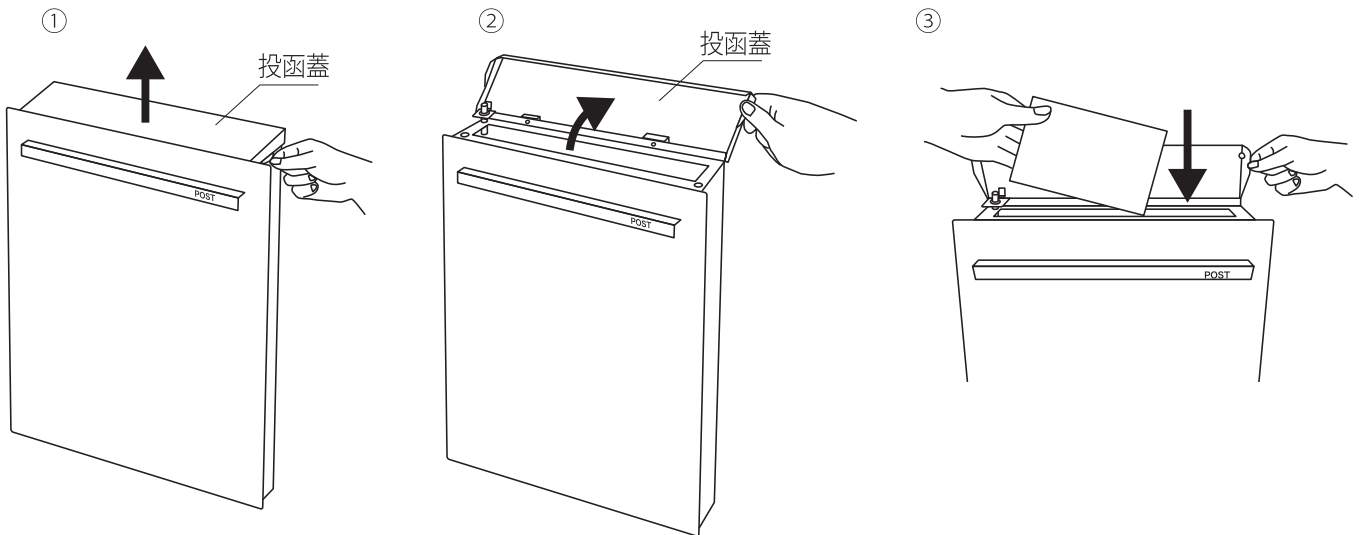
レリーフポールⅡ ポストセット



ポストの操作方法

荷物の投函

①～③の手順で、天面にある投函蓋を上げて開け、郵便物を入れます。(A4サイズ厚さ40mmまで入ります。)



荷物の取り出し

■開ける場合(シリンダー錠)

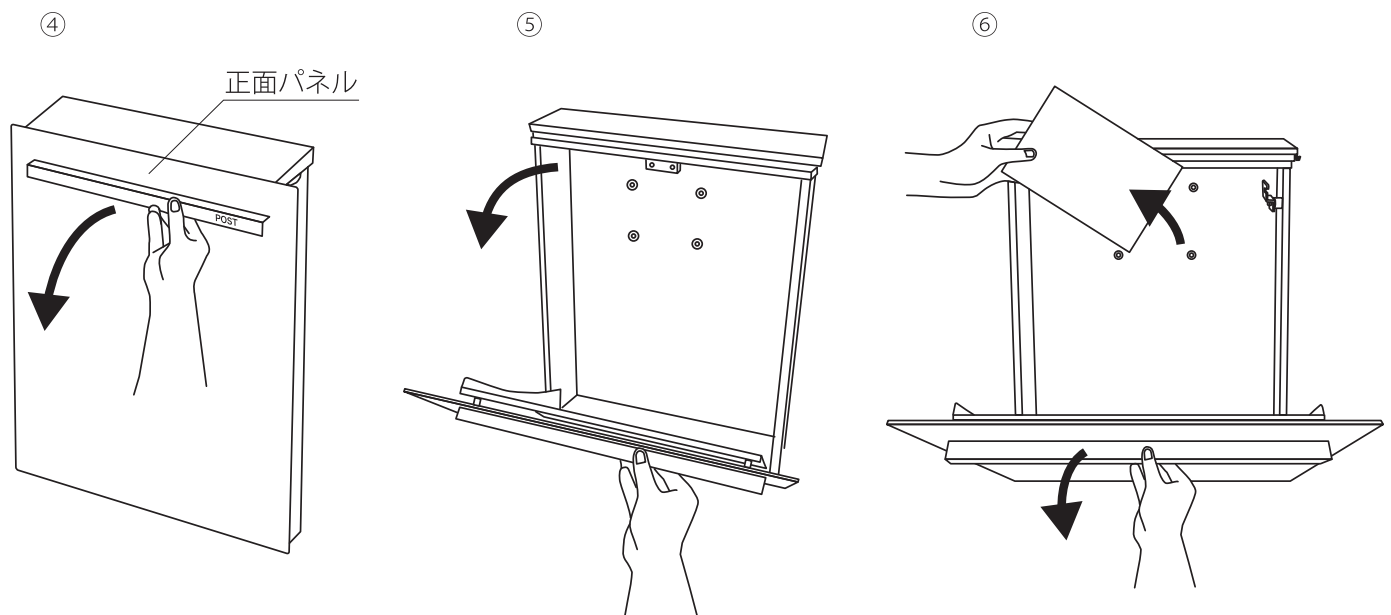
④～⑥の手順で、正面のバーを手前に引き、正面パネルを開けて郵便物を取り出します。

施錠してご使用いただく場合は、カギをカギ穴に差ししてから右に回し解錠して下さい。

※本体側面にあるカギ穴にカギを差したままでの使用は出来ません。必ずカギを抜いてお使い下さい。

※本体側面のカギを施錠しない場合は、内部のフックを上げ、解錠した状態でカギを抜いてご使用下さい。

注意事項: カギを回す際、無理な力をかけないように注意して下さい。



■閉める場合(シリンダー錠)

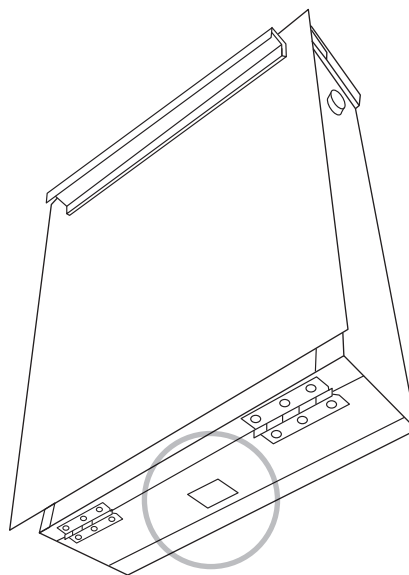
正面のバーを押して、正面パネルを閉めます。

※施錠する場合は、本体側面のカギ穴にカギを差して左に回し、施錠してからカギを抜きます。

鍵を紛失した場合

ポストの底に鍵番号シールが貼ってあります。

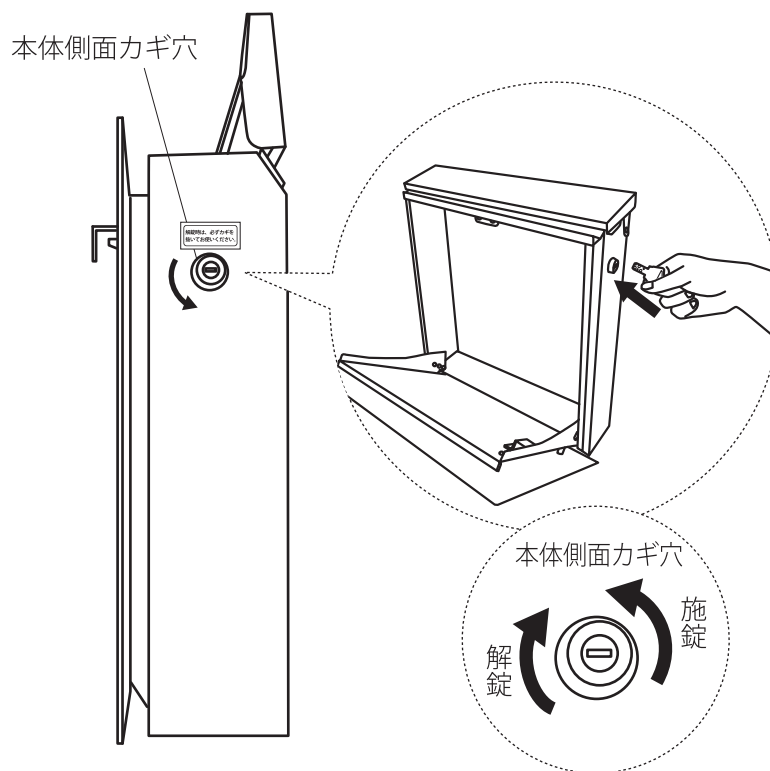
Rに続く3桁の番号を確認いただきお問い合わせください



【注意事項】

- ・必ず鍵番号を控えて管理するようにしてください。
- ・製造元に鍵の在庫が欠品している場合、2ヶ月ほど納期をいただく場合があります。

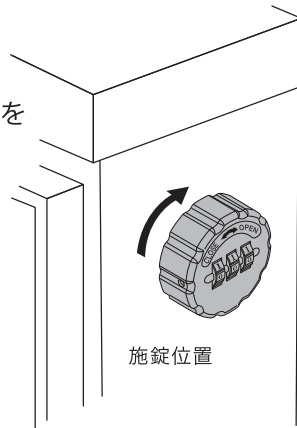
注意事項：必ず、カギ番号を控えて管理するようにしてください。



ダイヤル錠 取扱説明書

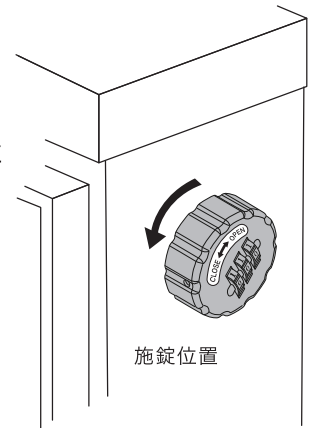
開ける場合(ダイヤル錠)

- ①暗証番号が合っている事を確認します。
- ②右(奥)に回して解錠してください。



閉める場合(ダイヤル錠)

- ①正面パネルを閉め、ダイヤル錠を左(手前)に回します。
- ②設定した暗証番号と違う数字にセットすると施錠されます。



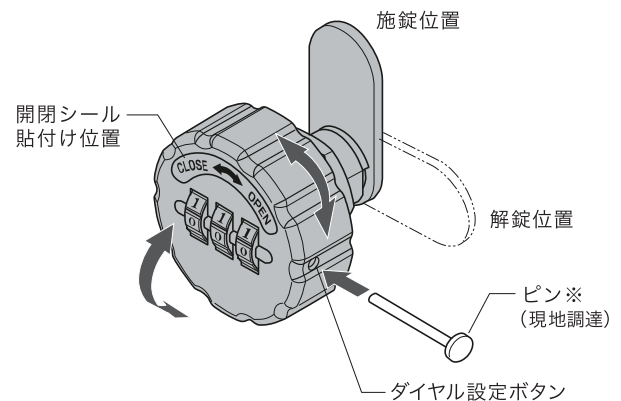
※右仕様と左仕様では、ダイヤル錠の開閉動作が異なります。

暗証番号の設定方法

- 数字3桁の任意の番号に設定できます。(出荷時は0・0・0に設定されています。)
- 暗証番号変更は、ツマミが施錠位置にあり暗証番号が合っている状態でのみ変更可能です。

暗証番号の設定手順

- 手順①
ツマミを施錠位置 (CLOSE) にし、暗証番号が合っている (解錠状態) 事を確認します。
- 手順②
ダイヤル設定ボタンをピン等 (φ3mm以下) で押した状態のままで、任意の暗証番号 (000～999) に合わせます。
- 手順③
ピンを抜けば暗証番号の設定完了です。



本図は右回転図です。

※尖ったペン先など

！ ご注意

設定後、必ず指定した番号での解錠、施錠操作が行えるかご確認下さい。

【重要】

設定後は暗証番号を必ずメモに残してください。



永くご使用頂くために

- ツマミ、止め金部に過剰な負荷を掛けると、破損、回転摺動に支障が発生しますので負荷をかけないようお願いします。
- メンテナンス時にツマミ回転部に潤滑剤を注入頂くと永くご使用頂けます。
- ネジ取り付け時はゆるみ防止対策として「緩み防止剤」の塗布をお奨め致します。
- 塩害地域等の厳しい環境でのご使用につきましては、ゴムキャップ等の対策をお奨め致します。